

介護者がつくる認知症情報誌

でいめんしあ

No. 8



無料
だワン!



絵・杉本聖奈「コイするオトメ」



長寿大国日本は、「寝たきり老人」大国でもある。

寝たきりになったって、言葉で通じ合えなくなったって、
その人らしさはなくなるし、いまを生きている。

たとえ寝たきりになっても生きていたいと思う気持ちも、
もう人生はここまででいいよという気持ちと同じくらい、
大切にしたいし、してほしいとも思う。

人生の終わりに、医療はどこまで関わればいいのか？
食べられなくなったら？自分で物事を決められなくなったら？

答えは、たぶん一人ひとりの中にある。

あなたにぴったりなDカフェはどこ？

04

あなたのテイストに合う
行きやすいカフェを探そう

月光原 (武蔵小山駅)

YORO (西小山駅)

西小山 (西小山駅)

さんま (目黒駅・恵比寿駅)

でんどう (目黒駅)

まちかど保健室 (祐天寺駅)

せらびあ (祐天寺駅)

ラミヨ (祐天寺駅)

東が丘 (駒沢大学駅)

リハビリ工房 (駒沢大学駅)

学び舎Dカフェ

「ラミヨ」「東が丘」「さんま」の
学習交流情報

Dカフェの風景

カフェで過ごす人たちのスナップショット

Dカフェでちよつと一服

Dカフェへのアクセス方法をチェック

めぐろ認知症サポートマップ

14
・
15

12
・
13

10

09

08

07

06

05

認知症がテーマの
17の活動グループ
その開催スケジュールを
イラストマップで紹介！



認知症ケアの知恵「こんなときどうする」

ピック病

16・17



認知症専門医の宮永和夫さんと介護者が
認知症ケアについて語り合う

インタビュー「介護のミカタ」

20・21

訪問薬剤師・太山高次さん
福祉用具専門相談員・山口文平さん
グループホームハウス長・高橋容子さん



〈エッセイ・コラム・まんが・トピックス〉

フォトエッセイ

02

文・今村美都／写真・高野由香里

リレーエッセイ Dカフェの風景

11

「せらびあの『お品書き』」 文・岡田尚子

コラム ナースの眼

18

「訪問看護師と一緒に」 文・丸田恵子

漫画 ゆずこのど素人介護

24

「ばーちゃんの“深夜の襲撃”」 画・青山ゆずこ

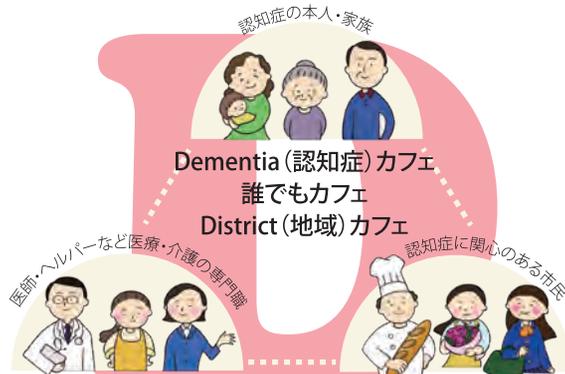
トピックス

25

厚労省からお客さま／東京ホームタウン
プロジェクト／目黒区消費生活展

Special Thanks: 今村美都 風草工房 杉村静子 Nan-na工房 針間直美(イラスト) 高野由香里(フォト)

参加費は300円。
コーヒーおかわり自由！
特長の異なる、個性豊かな
Dカフェが、あなたをお待
ちしています。



Dカフェは介護の経験者た
ちが開いた認知症カフェ。
認知症に関心を持つ人たち
の自由闊達な「語り場」です。
介護や医療の相談、情報収
集、友達づくりができます。

Dカフェへ ようこそ

ゆ〜っくりタイム Dカフェ・月光原

独り暮らしやお年寄り世帯の人たちが、お隣さんや民生委員さんと、さまざまな話題に花を咲かせます。わたしたちは一人じゃない。

受付チーム



目黒法人会の横山さんによる出前紙相撲



▼清徳苑ホーム1階(目黒本町4丁目)
▼第3日曜日 2時半~4時

とっても家庭的 Dカフェ・西小山

向原小学校前の西小山診療所2階。ウィークデイはデイサービスをやっている、ゆったりスペースです。



ぬり絵や折り紙、歌なども楽しめます。多様な世代が活発に交流



▼西小山診療所2階(目黒本町6丁目)
▼第1日曜日 1時半~3時半

養老乃瀧で介護相談 Dカフェ・YORO

ウィークデイには役所に行けない! そんな人は、ここでじっくり介護の相談を。豊富な情報もゲット。



この日は“女子会”ムード

ジェシー店長

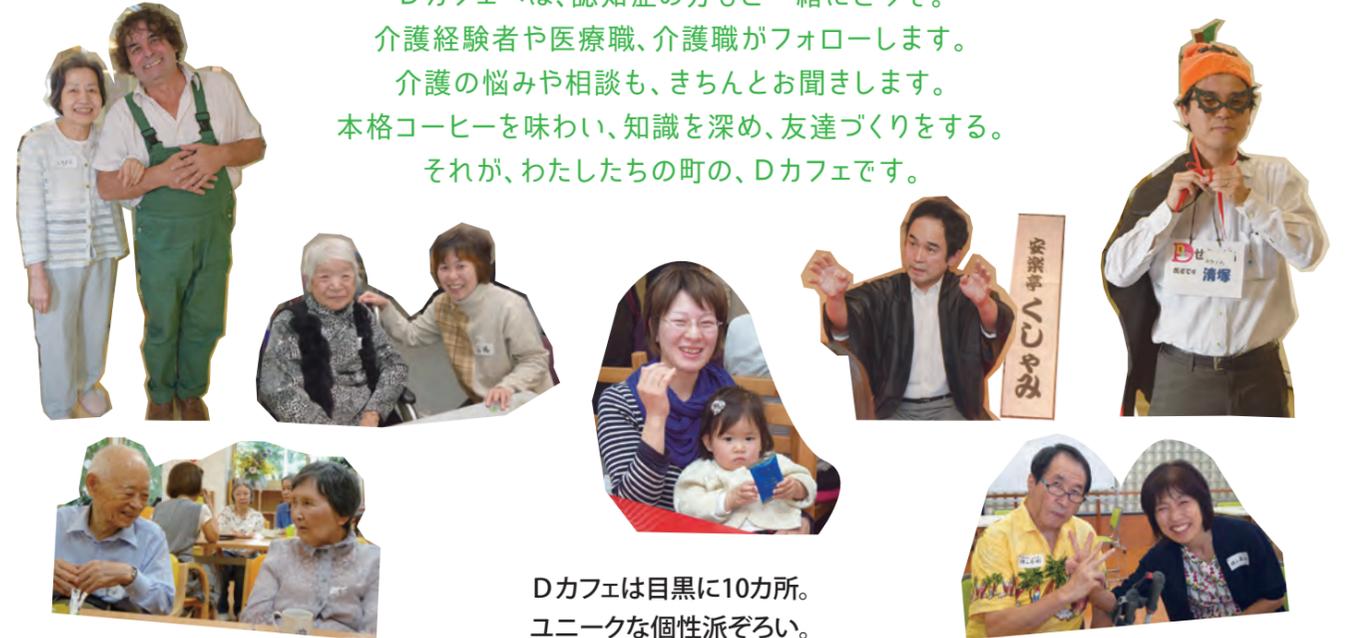


▼養老乃瀧西小山店(原町1丁目)
▼第4日曜日 2時半~4時

「認知症」で悩んだら行こう!

あなたにぴったりなDカフェはどこ?

Dカフェへは、認知症の方も一緒にどうぞ。
介護経験者や医療職、介護職がフォローします。
介護の悩みや相談も、きちんとお聞きます。
本格コーヒーを味わい、知識を深め、友達づくりをする。
それが、わたしたちの町の、Dカフェです。



Dカフェは目黒に10カ所。
ユニークな個性派ぞろい。
一覧表をチェックして、テイストに合うDカフェを探しましょう。
何か所行ってもいいんですよ。

◎とても適している ○適している

特長 Dカフェ	認知症の知識を 高めたい	介護や医療の 相談をしたい	介護のプロと 知り合いたい	ものづくり がしたい
ラミヨ p7	◎	◎	◎	
まちかど保健室 p7	◎	◎	◎	
せらびあ p7	◎	◎	○	
西小山 p5		○	○	○
YORO p5	○	○	○	
月光原 p5	○	○		○
東が丘 p8	◎	◎	○	
リハビリ工房 p8		○	○	◎
さんま p6	◎	◎	○	
でんどう p6		○	○	◎

看護師と健康相談 Dカフェ・まちかど保健室

経験豊富な訪問看護師たちに健康全般の相談を。かかっている病院のことや服薬の相談も。頼もしい“町のナース”たちです。



X'masパーティーと誕生日会を一緒に

ケアマネさんも「おじゃましま〜す」

▼訪問看護STORY (中町2丁目)
▼第4月曜日 12時~2時



認知症の知恵の宝庫 Dカフェ・さんま

厚生中央病院3階の続き部屋。A室はリラックス・カフェ、B室は学習スペース「座・さんま塾」。行き来は自由です。



カフェ・スペースで歓談&相談。扉の向こうは「座・さんま塾」

認知症専門医と
訪問診療医との
話らい



▼厚生中央病院3階 (三田1丁目)
▼第3金曜日 2時~4時

じっくり懇談 Dカフェ・ラミヨ

Dカフェ1号店。認知症カフェのエッセンスが詰まっています。バルコニーの赤と緑のストライプが目印。



若い世代の来訪が多いのが特徴

安楽亭さんの落語も



▼スペース[ラミヨ] (五本木1丁目)
▼第2土・日曜日、第4土曜日 1時~4時

セラピストとともに Dカフェ・せらぴあ

三宿病院は目黒区の認知症疾患医療センター。医療職と認知症介護経験者が協働で運営するカフェです。



清塚さん

清塚センター長の個別面談。奥ではセラピストによるコグニサイズ

最寄り駅間のシャトルバス



▼三宿病院3階 (上目黒5丁目)
▼第2金曜日 2時~4時

広々、ゆったり Dカフェ・でんどう

目黒区高齢者センターで一番広い部屋。1階のデイサービス利用者も参加します。



ものづくりテーブル



テーブルごとに
思い思いのテーマで交流



▼田道ふれあい館3階 (目黒1丁目)
▼第1土曜日 2時~4時

気軽に介護・医療相談 Dカフェ・東が丘

東京医療センターの医師や看護師、ソーシャルワーカーと介護家族や介護職が協働運営する高機能カフェ。



マッサージのサービス



地域医療、地域包括ケアの実践的な取り組みを話し合い



「ミニフォーラム」のスピーカー、若手医師4人組



- ▼東京医療センター3階（東が丘2丁目）
- ▼第2水曜日 2時～4時

ものづくりは面白い! Dカフェ・リハビリ工房

作業療法士のサポートで、革細工などの作品づくりが楽しめます。別のテーブルでは介護の知恵を出し合い、話し合います。



子どもと一緒に参加する人も



- ▼デイサービス[リハビリ工房]（八雲5丁目）
- ▼第3土曜日 1時半～3時半

学び舎 Dカフェ

「ラミヨ」「東が丘」「さんま」では、
学習交流の場を設けています

認知症専門医、認知症サポート医・かかりつけ医、訪問診療医、歯科医、ケアマネ、
訪問看護師、薬剤師……。多彩なゲストスピーカーと交流を深めます

ラミヨ懇話会「ゲストを囲んで」

Dカフェ・ラミヨの第2土曜日は、
現場主義エキスパートとの熱いセッション。
医療、介護、市民それぞれの視点から議論を交わします。スペースに限りがあるので「定員・予約制」です。電話またはホームページから申し込んでください。

東が丘「ミニフォーラム」

Dカフェ・東が丘の学習交流会はカフェと並行して、毎回、隣室の大講堂で開催しています。スピーカーには東京医療センターのスタッフをベースに、外部の医療・介護職などを招きます。年一度は「特別篇」として映画会や講演会も行います。

さんま「座・さんま塾」

厚生中央病院「座・さんま塾」は座談スタイルの学び塾。膝を突き合わせ、日々の医療や介護の課題を語り合います。スピーカーには、隣接する渋谷区や品川区の専門職も招きます。扉の向こうは静かなカフェスペース。ゆったりした時間を過ごします。



えびす英クリニック
松尾英男さん(ラミヨ)



厚生中央・神経内科
北川尚之さん(ラミヨ)



アスティニデンタル
クリニック 今中直子さん
(ラミヨ)

楓の森メンタルクリニック
小山恵子さん(ラミヨ)



厚生中央・糖尿病認定看護師
大久保直樹さん(さんま)



イエナ・ケアサプライ
長谷川侑香さん(ラミヨ)



有料老人ホームの
暮らしを知ろう(さんま)



ふくろうクリニック等々力
山口潔さん(東が丘)



東京医療センターの若手医師
たちを囲んで(東が丘)

◆学習交流会の日程とテーマまたはゲスト

内容は変更することがあります。事前に確認を 03-3719-5592 NPO「Dカフェnet」

	Dカフェ・ラミヨ 「ゲストを囲んで」	Dカフェ・東が丘 「ミニフォーラム」	Dカフェ・さんま 「座・さんま塾」
4月	14(土) 生保の介護商品 (住友ウェルズ)	11(水) 地域包括支援センターの役割	20(金) 訪問診療の実際 (米田訪問医)
5月	12(土) 短期少額保険とは (セント・プラス)	9(水) 高齢者の心と体 (本田美和子医師)	18(金) 目黒1丁目ケアプランセンター
6月	9(土) 言語聴覚士の仕事 (三宿病院ST)	13(水) デイサービスの選定 (ケアマネ)	15(金) 健診データの読み方
7月	14(土) 介護とコーチング (土方奈々絵)	11(水) 訪問看護師の仕事 (丸田訪問看護師)	20(金) 病院内デイケア (藤原看護師)
8月	11(土) 損保の介護商品 (ライフビジョン)	8(水) 有料老人ホームの生活 (介護事業者)	17(金) 訪問看護と看取り (イスキア訪看)
9月	8(土) 認知症の取り組み (東京共済病院)	12(水) 訪問診療・在宅療養 (日扇会第一病院)	21(金) 厚生中央の取り組み (横山医師)

Dカフェの風景

気ままに
おしゃべり



Dカフェはいろいろな
「風景」を持っています。

気の合う仲間と“おしゃべり交流”
プロを囲んで“テーマ学習”
手芸や音楽で“創造活動”
中心にあるのは笑顔です。



Dカフェ・ラミヨ

東が丘ミニフォーラム「救命処置」



学んで
歓談



座・さんま塾「認知症医療と介護」

コグニサイズ
頭と体の
エクササイズ



Dカフェ・せらびあ

作って
歌って



ラミヨ寄席



Dカフェ・ラミヨ
安楽亭くしゃみ (松沢病院・新里和弘さん) の
創作落語会



Dカフェ・リハビリ工房
革細工に挑戦

Dカフェ・西小山
ハーモニカの伴奏で歌を

せらびあの「お品書き」 岡田 尚子

第2金曜日の2時から4時まで、三宿病院外来棟3階の講義室で「Dカフェ・せらびあ」を開いています。決して広くはないスペースですが、だからこそ、和気あいあいとした空気が流れているのだと思います。

せらびあでは、セラピスト（言語聴覚士、理学療法士、作業療法士）を中心に、カフェのメニュー「お品書き」を組み立てています。コグニサイズ、アロマセラピー、つぼマッサージなど、こころとからだに良い少々変わった「お品書き」です。コーヒーを楽しみ、おしゃべりして情報交換した後に、オーダーしてみてください。

「お品書き」

【コグニサイズ】コグニション（認知）＋エクササイズ（運動）。頭を働かせながら身体を動かす体操。認知症予防が期待できます。

【アロマセラピー】気分や身体の状態に合わせてアロマ（香り）を選択し、リラクゼーションを図ります。

【つぼマッサージ】“健康のつぼ”をマッサージ。体調改善を図ります。

【においクイズ】認知症診断で用いる臭覚検査をクイズ形式で体験できます。

せらびあでは医師や認知症看護認定看護師、そしてソーシャルワーカー（精神保健福祉士）も輪（和）に加わり、皆さんと一緒に時間を過ごしています。白衣を脱いだポロシャツ姿の医師やスタッフ……。とても親しみやすい雰囲気ですよ。

Daredemo（誰でも）、Dementia（認知症）、District（地域）、Dearly（心から）、Delicious（おいしい）、Delightfully（楽しく）、Deliver（伝える）、Departure（出発）、Dependence（信頼）、Desire（願望）、Discovery（発見）、Discussion（話し合い）、Dream（夢）……。あなたにとっての「D」カフェを探してみませんか。



岡田 尚子（おかだひさこ）さん

三宿病院認知症疾患医療センターの専従ソーシャルワーカー。認知症に関することなら、医療のこと、介護のこと、制度のこと……、なんでも、この人に相談！



問い合わせ：NPO「Dカフェ net」
http://d-cafe.kazekusa.jp/
TEL&FAX 03-3719-5592

参加費
300円

コーヒー・紅茶おかわり自由
スナック付



JR 目黒駅 恵比寿駅

さんま
第3金曜 2時～4時

目黒区三田 1-11-7
厚生中央病院 3階

でんどう
第1土曜 2時～4時

目黒区目黒 1-25-26
田道ふれあい館 3階

- バス停：権之助坂
目黒駅～大岡山小学校前
目黒駅～三軒茶屋駅
ほか
- バス停：田道小学校入口
渋谷駅～大井町駅
渋谷駅東口～五反田駅
目黒駅～野沢龍雲寺



田園都市線 駒沢大学駅

東が丘
第2水曜 2時～4時

目黒区東が丘 2-5-1
東京医療センター 3階

- バス停：東京医療センター前／東京医療センター

リハビリ工房

目黒区八雲 5-10-22
グリーンヒル駒沢公園 1階

- バス停：東京医療センター前／東京医療センター
恵比寿駅～用賀駅
渋谷駅～田園調布駅(駒沢大学駅経由)
渋谷駅～東京医療センター(都立大学駅経由)
自由が丘駅～東京医療センター
多摩川駅～東京医療センター(都立大学駅経由)



目黒線 西小山駅

西小山 目黒区目黒本町 6-6-8 西小山診療所 2階
第1日曜 1時半～3時半

YORO 目黒区原町 1-5-7 養老乃瀧西小山店
第4日曜 2時半～4時



武蔵小山駅

月光原 目黒区目黒本町 4-2-1 清徳苑ホーム 1階
第3日曜 2時半～4時

- バス停：月光原
五反田駅～世田谷区民会館(弦巻営業所)



Dカフェの、
上手な歩き方

◆複数のDカフェへ行ってみよう
Dカフェは目黒区内に10カ所。それぞれが異なる特長を持つ個性派です。
「知識を得る」「ゆったりおしゃべり」「プロに相談」「ホビーを楽しむ」「レスパイト・休息」など。
あなたのニーズとテイストに合ったカフェを見つけてみましょう。

◆認知症の方と「ペア」で行ってみよう
Dカフェへは、認知症のご本人と「一緒に」どうぞ。ケア体験豊富な人たちが、個別に優しく、対応します。時には一人で来て、たっぷり話して帰るといったのもいいですよ。

◆散歩のついでに寄ってみよう
Dカフェは「予約不要」「出入り自由」
参加費は300円。本格コーヒーが飲み放題です。気軽に、お立ち寄りください。



東横線 祐天寺駅

ラミヨ 目黒区五本木 1-5-11 ラミヨ
第2土曜 2時～4時半 ←「ゲストを囲んで」※要予約
第2日曜 1時～4時
第4土曜 1時～4時

まちかど保健室 目黒区中町 2-31-10
訪問看護STORY

- 第4月曜 12時～2時
- バス停：水道局目黒営業所前
目黒駅～三軒茶屋駅
渋谷駅東口～洗足駅

せらびあ 目黒区上目黒 5-33-12
三宿病院 3階講義室

- 第2金曜 2時～4時
- バス停：三宿病院前
渋谷駅～下馬一丁目循環
目黒駅～野沢龍雲寺
- 三宿病院行きシャトルバス
下記駅いずれも「みずほ銀行」前発
- ・東横線祐天寺駅東口 1:30 / 2:30 / 3:30
- ・田園都市線三軒茶屋駅北口B 1:00 / 2:00 / 3:00



めぐろ認知症サポートマップ

「認知症の医療と介護の連携」を推進するセンター病院です。
 広域・多機能の「地域拠点型」と、目黒区特化の「地域連携型」があります。
 クリニックや介護事業所などとネットワークを組み、支援活動を行います。

認知症疾患医療センター

種別	活動地域	特長
地域拠点型センター 「松沢病院」 京王線・八幡山駅 03-3303-7211	目黒区 世田谷区 渋谷区	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の「専門入院病棟」 1日のできる総合的な鑑別診断 毎週火曜の家族相談 アウトリーチ（出前診療）  <p>センター長の 新里和弘さん</p>
地域連携型センター 「三宿病院」 東横線・祐天寺駅 03-3711-5771	目黒区	<ul style="list-style-type: none"> 専門医・セラピストによる「鑑別診断」 医師や専門職による医療相談 認知症患者と家族に対する初期集中支援 目黒区のネットワークづくり  <p>センター長の 清塚鉄人さん</p>

～若年性専門のワンストップ相談～

若年性認知症総合支援センター

医療・介護・社会保障・契約・就労など、多面的な相談ができます
 ・電話相談 月曜～金曜 9時～5時
 ・来所面談 予約制

無料 

東横線・学芸大学駅 03-3713-8205



 本人・家族ほか誰でも参加できます
<http://d-cafe.kazekusa.jp/>

- 1 ラミヨ** 祐天寺駅
 どこ：五本木1-5-11 ラミヨ
 いつ：第2土曜・第2日曜・第4土曜 1時～4時
- 2 せらびあ** 祐天寺駅
 どこ：上目黒5-33-12 三宿病院内
 いつ：第2金曜 2時～4時
- 3 まちかど保健室** バス：水道局目黒営業所前
 どこ：中町2-31-10 訪問看護STORY
 いつ：第4月曜 12時～2時
- 4 さんま** 目黒駅・恵比寿駅
 どこ：三田1-11-7 厚生中央病院内
 いつ：第3金曜 2時～4時
- 5 でんどう** 目黒駅
 どこ：目黒1-25-26 田道ふれあい館
 いつ：第1土曜 2時～4時
- 6 西小山** 西小山駅
 どこ：目黒本町6-6-8 西小山診療所
 いつ：第1日曜 1時半～3時半
- 7 YORO** 西小山駅
 どこ：原町1-5-7 養老乃瀧西小山店
 いつ：第4日曜 2時半～4時
- 8 月光原** 武蔵小山駅
 どこ：目黒本町4-2-1 清徳苑ホーム1階
 いつ：第3日曜 2時半～4時
- 9 東が丘** バス：東京医療センター
 どこ：東が丘2-5-1 東京医療センター内
 いつ：第2水曜 2時～4時
- 10 リハビリ工房** バス：東京医療センター
 どこ：八雲5-10-22 リハビリ工房
 いつ：第3土曜 1時半～3時半

- 11 目黒認知症家族会 たけのこ**
 どこ：中目黒スクエア
 いつ：第1・第3金曜 10時～12時
 本人同伴で参加できます
<http://takenoko.kazekusa.jp/>
- 12 レビー小体型家族会 おしゃべり会**
 どこ：学芸大学駅そば
 いつ：最終日曜 午後
 「レビー おしゃべり会」で検索

- 13 天空(そら)の会**
 どこ：北部包括支援センター
 いつ：第2木曜 1時半～3時半
- 14 あづまの会**
 どこ：目黒区役所
 いつ：第3水曜 1時半～3時半
- 15 なごみの会**
 どこ：西部包括支援センター
 いつ：第3木曜 10時～11時半
- 16 悠楽(ゆら)の会**
 どこ：目黒本町社会教育館
 いつ：第4水曜 1時半～3時半
- 17 八重(やえ)の会**
 どこ：中央町さくらプラザ
 いつ：第4木曜 1時半～3時半

活動のスケジュール 2018年4月～9月

	名前	4月	5月	6月	7月	8月	9月	連絡先
D カ フェ	①ラミヨ	8(日)14(土)28(土)	12(土)13(日)26(土)	9(土)10(日)23(土)	8(日)14(土)28(土)	11(土)12(日)25(土)	8(土)9(日)22(土)	NPO「Dカフェnet」 03-3719-5592 d-cafe@kazekusa.jp
	②せらびあ	13(金)	11(金)	8(金)	13(金)	10(金)	14(金)	
	③まちかど保健室	23(月)	28(月)	25(月)	23(月)	27(月)	—	
	④さんま	20(金)	18(金)	15(金)	20(金)	17(金)	21(金)	
	⑤でんどう	7(土)	—	2(土)	7(土)	4(土)	1(土)	
	⑥西小山	1(日)	6(日)	3(日)	1(日)	5(日)	2(日)	
	⑦YORO	22(日)	27(日)	24(日)	22(日)	26(日)	23(日)	
	⑧月光原	15(日)	20(日)	17(日)	15(日)	19(日)	16(日)	
	⑨東が丘	11(水)	9(水)	13(水)	11(水)	8(水)	12(水)	
	⑩リハビリ工房	21(土)	19(土)	16(土)	21(土)	18(土)	15(土)	
家 族 会	⑪たけのこ	6(金)20(金)	— 18(金)	1(金)15(金)	6(金)20(金)	— —	7(金)21(金)	03-3719-5527 takenoko@kazekusa.jp
	⑫レビー おしゃべり会	29(日)	27(日)	24(日)	29(日)	26(日)	30(日)	yururinletter@yahoo.co.jp
介 護 者 の 会	⑬天空(そら)の会	12(木)	10(木)	14(木)	12(木)	9(木)	13(木)	03-5428-6891 北部包括支援センター
	⑭あづまの会	18(水)	16(水)	27(水)	18(水)	15(水)	26(水)	03-5724-8030 東部包括支援センター
	⑮なごみの会	19(木)	17(木)	21(木)	19(木)	16(木)	20(木)	03-5701-7244 西部包括支援センター
	⑯悠楽(ゆら)の会	25(水)	23(水)	27(水)	25(水)	22(水)	26(水)	03-5724-8033 南部包括支援センター
	⑰八重(やえ)の会	26(木)	24(木)	28(木)	26(木)	23(木)	27(木)	03-5724-8066 中央包括支援センター

※予定は変更することがあります。
 出かける前に、必ず確認のお電話を！



「NPO運営の認知症カフェ」
Dカフェ

「当事者家族が主催」
家族会

「ボランティアが運営」
介護者の会

？こんなとき どうする？

監修：宮永 和夫

第8回 ピック病

認知症専門医の宮永和夫さんを囲んで語り合う「こんなときどうする」。今回取り上げるのは、認知症の中でも主に若い世代に発症するピック病です。突然ひとつのことにこだわり始めたり、お金を払わずに商品を持ち帰るなど反社会的と見なされる行動に出たり……。介護者が戸惑うこと多いピック病。向き合う上でのヒントをお届けします。

- 主な症状は3つ！
 - ・ うつ病と間違えられがちな「意欲の低下」
 - ・ 同じことを繰り返し「常同症」
 - ・ 言動のコントロール（抑制）ができなくなる「脱抑制」
- 生活環境を整えるには、短期のリセット入院が有効
- 周りに病気を伝え、サポーターになってもらおう！

50代後半をピークに、若くして発症するピック病

ピック病はアルツハイマー病よりも早くに発症し、若い年齢層に多く見られる認知症です。特定疾患（指定難病）であり、症状の程度により、大幅な医療費の助成が受けられます。

脳の前頭葉や側頭葉の委縮により、①意欲の低下、②常同症（同じことを繰り返し）、③脱抑制（自制がきかなくなる）などの症状が現れます。

■ 意欲の低下
物事への関心を示さなくなり、外出を嫌がって引きこもるようになったりします。うつ病の症状とよく似ているため、誤診されることもあります。職場で指示を出されるまでも仕事をしなくなったことから、ピック病が判明したケースもあります。

ピック病のことがよくわかるオススメの本
宮永和夫著『ピック病とその仲間たち』
(新興医学出版社)
さまざまな症状が見られる多くの事例を解読



「こう毎日では困ったわね」

「家に飾ったら、妻が喜ぶかな」

「うちのお花、黙って摘んでる」

「きれいな花だな」

認知症ケアの知恵「こんなとき どうする」

■ 脱抑制
自分の欲望や言動をうまくコントロール（抑制）できなくなり、コンビニから商品を持ち帰ってしまったり、外食の代金を払わずに出てきてしまったり、反社会的と見なされる行動に結びつき、介護者にとっては悩みの種となってしまうことも。

■ 常同症
毎日、同じことを繰り返し、返す症状が見られます。5分おきにトイレに行く、同じ言葉を繰り返し言う、同じルートで同じ時間に散歩に行く、同じものしか食べないなどがあげられます。

毎食カレーライス?!
こだわりが強くなる

物事へ関心を示さなくなり、意欲の低下が見られる一方、極端に特定のものや行動へのこだわりが強くなることもあります。それらの症状が段階を経て出てくるなど、ピック病の現れ方は人それぞれ。介護者が心配するのはやはり他人に迷惑がかかることです。

あるケースでは、カレーライスに強いこだわりを持ち始めた夫が毎日、何軒もの同じカレー屋さんで代金を払わずに食事をしようになり、妻は地域のカレー屋さんで事情を説明してまわり、事後

◎ リセット入院で生活環境を整える！
アルツハイマー病ではできるだけ避けたい入院。しかし、決まった時間に決まった行動をする時刻表的習慣とその結果トラブルを引き起こしているピック病では、2週間から1カ月の短期入院も選択肢の一つ。決まった時刻に食事、運動、入浴と規則正しい習慣に置き換えてあげることによって症状が改善することもあります。

払い制を確立したのでした。毎日同じ時間に同じルートで散歩をするというのがあります。そして、同じ家の庭から毎回花を摘んで帰ってくる。コンビニから支払いをせずに商品を持ち帰ることも。本人に悪気がなくともトラブルに発展します。病気になることを周囲に伝え、サポーターになってもらうのがよいでしょう。

◎ 支援コーディネーターに相談
若年層に多いピック病のことは、若年性認知症支援コーディネーターに相談しましょう。目黒区には東京都若年性認知症総合支援センターがあり、コーディネーターが配置されています。

東京都若年性認知症総合支援センター
・電話相談 月曜～金曜 9時～17時
・来所面談 予約制
東横線・学芸大学駅 03-3713-8205

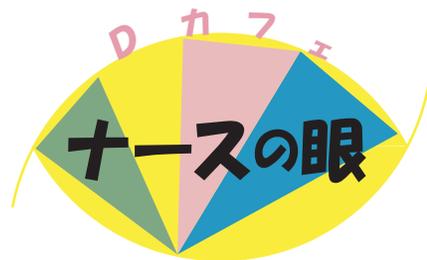
みやなが かずお
宮永 和夫 さん



南魚沼市病院事業管理者(ゆきぐに大和病院・南魚沼市民病院)・NPO法人若年認知症サポーターセンター理事長。全国若年認知症家族会・支援者連絡協議会会長。日本老年精神医学会専門医。

1990年代から、若年認知症や高次脳機能障害の患者・家族に寄り添った先駆的な活動に取り組んでいます。めぐろ認知症を語る「ミーティング」の相談担当医などで、目黒区とも15年以上のお付き合い。昨年2月にはパーシモンホールで「全国若年認知症フォーラム東京」を成功させました。

主な著書：『ステップ式認知症処方』(新興医学出版社)／『認知症ハンドブック』(共著 医学書院)／『認知症医療』(共著 中山書店)



訪問看護師と一緒に

まるたけいこ
丸田恵子

Dカフエ・まちかど保健室
訪問看護師

訪問看護師は、認知症でも来てくれるの？

訪問看護師というと、病院の看護師と同じように注射や点滴をする、寝たきりになると家に来てくれる、亡くなる間際に来てくれるというイメージをお持ちではないでしょうか？

今の訪問看護は、医療処置がなく寝たきりではない認知症の方のご自宅へも、介護保険の制度を使って伺うことができます。

認知症は病気です。ある日突然、認知症になるわけではありません。家族がなんとなく変だと感じ、失敗を指摘したりして、ご本人は家の中での居心地がだんだん悪くなっていきます。

認知症になると何も分か

らなくなるといういますが、そんなことはありません。診断されるまでの間、ご本人が一番、今までの自分とは違うことを感じています。それを認めたくなくて、声を荒らげたり、なくし物を人のせいにするようになります。

自宅での生活を続けるには、認知症という病気によって起きている生活の大変さを見極められる専門家の眼が必要です。訪問看護師はプロとして、そのご家庭に最適な介護方法を助言させていただけます。定期的に伺い、その都度起きる困り事の解決方法を一緒に考えます。最初のころに適切な診断・治療・ケアが受けられると、早くから自宅で

の生活をあきらめずに済みます。

おかしいなと感じたら、近くの地域包括支援センターや区の窓口、そして担当のケアマネジャーさんに

相談してみてください。ご家族のどなたが認知症になっても、ご自宅での生活が続けられるよう、私たちが訪問看護師と一緒に考えさせていただきます。



広告

介護のミカタ

『われらDカフェ応援団』

訪問介護

ケアプラン作成

24時間定期巡回訪問

障害福祉

看護師・家政婦(夫)紹介



ハンドメイドのケアサービス

はぎ介護センター

住み慣れた街で、家で、暮らしつつやりたい。
そのお気持ちを大切に、サービスに努めます。

目黒区目黒2-8-10 アーバン目黒7階

Tel 03-5436-6081

<http://www.hagi-kaigo.co.jp/>



地域のコンビニ介護屋

株式会社 ナイスケア

ケアプラン作成

24時間定期巡回

デイサービス

住宅改修

訪問介護

福祉用具

障害者支援

☎03-3717-7143
<http://www.nice-care.co.jp>

介護保険以外は
こちら →

創業昭和30年~不易流行

ケアメイト大岡山

厚生労働大臣許可 看護師家政婦(夫)紹介所



介護や
家事・育児などの
“ちょっと困った”を
ケアワーカーが
解決します。

※ケアワーカーとは家政婦(夫)のことです

☎03-3717-3115
<http://www.care-mate.co.jp>

介護も
看護も

定期巡回・随時対応型 訪問介護 & 看護サービス <一体型>

ソフィアメディ株式会社
Dedication & Hospitality



ソフィア・ケアナーシング!!



つながる
24時間
365日

ソフィアケア・ナーシング東が丘

03-5779-8129

<http://www.sophiamedi.co.jp/>



介護のミカタ 頼もしい現場のスペシャリストたち

訪問薬剤師



た やまたか つく
太山高次さん
在宅医療・保険調剤薬局 ファーストライフ薬局

問薬剤師が連携し、担うことで、よりスムーズな在宅支援ができれば」と思いを語る太山さんですが、「薬を安全確実に運ぶのに車は欠かせません。都内では、駐車場がないのがネック」とも。都会ならではの悩みも抱えつつ、今日も太山さんは患者さんの自宅での生活を支えるため、薬を安全に運ぶための保冷庫を乗せた車を走らせます。

もっと多くの人に 知ってほしい、 福祉用具のこと

商店街を歩いていて、ふらりと立ち寄れる場所に「えるはあと」があります。「地域の方に、実際に見て、体験してほしいから、あえて店舗を構えています」と山口さん。より多くの人に福祉用具について知ってもらうため、時には福祉用具の展示会も開催しています。

福祉用具は、利用者本人の生活を支えるだけでなく、介

細やかな服薬指導・管理で在宅をサポート

在宅医療を支える医療従事者として、近年注目が高まる「訪問薬剤師」。通院が難しくなった患者の自宅に薬を届け、服用のアドバイスをし、きちんと薬が飲めているか服薬状況を確認したりします。独り暮らしの認知症の人でも、自宅での生活を継続できるようにサポートしてくれる心強い味方です。

刻々と変わる在宅患者の状況に合わせて、適切な形状・量の薬を処方するためにも、さらには飲み忘れや処方トラブルを回避するためにも、「医師が処方箋を出す段階から関われるのがベスト」と考える太山さんは、医師の往診にも可能な限り同行します。「現場の医師や看護師が担いがちな薬に関する業務を訪

- 「餅は餅屋に、薬のことなら薬剤師に！ 訪問だからかゆいところに手が届く」
(訪問薬剤師 太山高次さん)
- 「福祉用具の活用で、本人の望む生活を実現しながら、介護者もサポート！」
(福祉用具専門相談員 山口文平さん)
- 「“施設”ではなく、認知症のある入居者が安心して過ごせる“第二のわが家”」
(グループホームハウス長 高橋容子さん)

護者の負担を軽減することにも大いに役立ちます。

おむつ交換が楽になる「ペーシングサポート」といったものから、一人で靴下を履くことをサポートする「ソックスエイド」といったものまで実にさまざま。専門職すら知らないものも少なくありません。介護家庭の生活環境や状態にフィットしてこそ、力を発

揮する福祉用具。「道具なので使えてなんぼ。最先端が必ずしも良いわけではありません。また、レンタルの有無も含め、自治体によって利用の際の制度が異なることもあります。個々の状況に沿った福祉用具の活用を実現するには、福祉用具に詳しく、制度にも通じた専門員に相談することが大切です」

自宅で過ごすように、 イキイキと生活できる場所



「施設に入る」というとマインスイメージが伴いがちだけれど、グループホームはそもそも「施設」ではなく、認知症のある人たちがグループで過ごす「ハウスⅡ」家。だから、つどいの家では高橋さんのことを施設長ではなく「ハウス長」と呼び、スタッフは「同居人」として入居者たちと一緒に食卓を囲みます。自宅での生活の延長線上にあるものだから、自分でできることは自分で行うのがつどいの家の大前提。その上で、本当の自宅へ一時帰宅したり、

週末に家族と銀座へ食事に出かけたり、時には一緒に旅行に出かけたりすることも自由です。

こんなふうに、預けたら終わりではなく、入居者と積極的に関わりを持つとする介護家族が多いのもつどいの家の強みです。「月に一回、バイオリン奏者のお孫さんとお友だちのギタリストのユニットによるライブ演奏もあるんですよ」と語る高橋さんからは自然と笑顔がこぼれます。認知症の人の「在宅」には、グループホームという選択肢があることも知っておきたいところです。

福祉用具専門相談員：介護保険で福祉用具を利用するときに、選び方や使い方などのアドバイスを行う。住宅の改修の相談も



やまぐち ぶんべい
山口文平さん
えるはあとケアセンター

グループホームハウス長

たか はしろう こ
高橋容子さん 上目黒つどいの家

グループホーム：認知症で、生活に困難のある高齢者が専門スタッフのサポートの下、共同生活を行う。介護保険の地域密着型サービスの一つ

訪問薬剤師：ケアプランに組み込まれていなくても利用できる。病院・診療所の薬剤師では月2回、薬局の薬剤師では月4回までの訪問が認められている

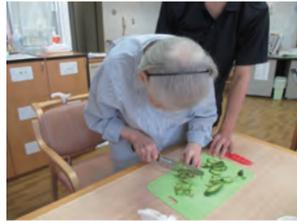
『われらDカフェ応援団』

暮らしを支える総合的な介護サービス

田道小規模多機能センター



3つのサービスを1か所で



デイサービスと同じ場所で、お泊りもできます。
ヘルパーがご自宅まで伺うこともできます。
田道小規模多機能型居宅介護事業所は
皆さまの在宅介護を全面的にサポートします。

田道小規模多機能型居宅介護事業所／奉優会
目黒区目黒1-25-26 ふれあい館1階
電話 03-5721-2295
メール meguro-syokibo@foryou.or.jp

～「安心」と「安らぎ」の空間～

「第二の我が家」と思っていただけ、
家庭的で温かい、心のこもった介護を

グループホーム
ひかり目黒

152-0032 目黒区平町2-15-20

お問い合わせ・資料請求は—
電話 03-3718-6866
Email ghikari_meguro@crest.ocn.ne.jp

グループホーム
かがやき目黒

153-0063 目黒区目黒 4-17-18

お問い合わせ・資料請求は—
電話 03-6451-0635
Email ghkagayaki_meguro@orion.ocn.ne.jp



株式会社日光ハウジング

住み慣れたこの町で、ずっと……

わたしたちの思いに応え 地域に根を下ろした活動をつづける
頼りになる介護・看護系企業をご紹介します

訪問看護ステーション STORY



病気・介護の相談は
03-6452-3539

- ☆目黒区全域
- ☆24時間対応
- ☆赤ちゃんからお年寄りまで



保健師 看護師 助産師 認知症ケア専門士

目黒区中町2-31-10 <http://kango-story.com/>

ナースステーション東京 ～目黒～

Tel 03-6417-0561

24時間
対応

看護師・理学療法士・作業療法士・
言語聴覚士がご自宅に伺います。

健康チェック リハビリ 医療処置

マイケアプランセンター東京 ～目黒～

Tel 03-6417-0562

ケアプラン作成 介護相談・アドバイス

目黒区目黒1-5-4 ウエーラーマンション101



ケアの輪も作ろう!

《生羅》クオリティ!!

“関わりあい”を大切にしています

網目のように織られた絹。縦と横幾重にも重なり合っているので丈夫な織物を形作ります。丈夫でありながら、とてもしなやかなんです。お客様・ご家族様をはじめ、支援に関わる多くの方々、そして私達縦横の交わりを通して、お客様の生活をしなやかに支えたい!! 認知症の方に寄り添いたい!! そんな願いが《生羅》の二文字。

☆デイサービス中央町
☆訪問介護
☆ケアプラン作成
Tel 03-5720-7797
Fax 03-5720-7798

☆デイサービス都立大学
Tel 03-5726-9297

目黒区中央町2-16-3 ミネタウンハウスB棟 <http://e-seira.jp/>



自由が丘訪問看護ステーション

～24時間 365日緊急対応体制をとっています～

目黒で最初の訪問看護ステーションです。
地域のみなさまとの信頼関係を大切に、
在宅療養の「質の向上」に取り組んでいます。

03-5701-2010 <http://jiyuugaoka.net/>

医療処置 認知症ケア 末期・難病
食事や排泄のケア リハビリ 床ずれ 介護相談

目黒区自由が丘1-23-24 サンテラス自由が丘101

精神科訪問看護

“私たちとつながっている”という大きな安心感の中で、
自分らしく、日々安全に暮らしていけるよう支援します。

認知症	精神障害	睡眠障害	引きこもり
発達障害	知的障害	薬物依存症	末期がん

ハートフル訪問看護ステーション中目黒

03-6452-3192 平日：8:45～17:45

緊急時24時間対応

～ご購入などお気軽にお電話ください～

<http://heartful-st.com>



ばーちゃんの“深夜の襲撃”に対抗するには……？



ガラパゴスになって、超リアル……

青山ゆずこ (あおやま ゆずこ) 1985年茨城県生まれ。「体験型」介護ジャーナリスト/フリーライター
『週刊SPA!』などで記者として活動しつつ、漫画を執筆。2011年(25歳)から「夫婦揃って認知症」の祖父母と同居し、
介護ど素人ながら認知症に向き合う。今春、『孫娘のガチンコ介護漫画』(徳間書店)刊行予定。
<https://ameblo.jp/yuka-yuzu-yuu/>

東京ホームタウン プロジェクト 「プロボノ1DAYチャレンジ」

10月21日 ラミヨ

東京ホームタウンプロジェクトは東京都福祉保健局による「地域活動団体と応援志望企業人をマッチングさせる」活動。企画・運営をNPOサービスグラントが担っています。

今回の「1DAYチャレンジ」に参加したプロボノ・ワーカー（応援企業人）は5人。経営戦略、マーケティング、ITなどのプロです。10月初めから各地のカフェをまわり、その後本部（ラミヨ）でDカフェ側と討議を行いました。11月には「Dカフェの価値を社会に広げるための3つの提案」をプレゼンテーションしてくれ、具体化へ向けミーティングを重ねています。

Dカフェチームを囲む5人のプロボノ・ワーカー。左から八代さん・唐城さん・松田さん。右奥黒澤さん（左）・糸嶺さん



Dカフェに 厚労省からお客さま

8月26日 ラミヨ

Dカフェ・ラミヨに厚生労働省からの見学がありました。認知症施策推進室長の田中規倫さんと認知症ケア専門官の延育子さんです。この日は連続真夏日の5日目、32度。カフェ参加者は27人とあつて、体感温度は40度。冷房フルスロットルでもまるで効果がありません。そんな中、認知症の当事者たちとじっくり話し合っていました。



厚労省の田中規倫さん（手前左）

第46回目黒区消費生活展で、目黒区消費者友の会がDカフェをテーマにした研究発表とパネル展示を行いました。タイトルは「高齢者を地域で見守るためには？～認知症カフェ『Dカフェ』を知っていますか～」

- ・介護家族は悩みを抱え込まずに「Dカフェ」へ行きましょう
- ・10カ所の中から自分に合うカフェを見つけましょうなどと発表してくれました。



目黒区消費生活展の パネル展示

「Dカフェを知っていますか」

11月11日 目黒区民センター



目黒区消費者友の会の皆さん

スタッフ募集

◇Dカフェ各店

- ・会場の準備
- ・備品や食品などの調達
- ・受付や会計、実施報告

◇「でいめんしあ」

- ・取材や撮影
- ・校正
- ・配送手配

◇認知症啓発イベント

- ・宣伝物の制作
- ・会場の設営・準備・撤収
- ・撮影、リポートイング

田邊さん、野寺さん、笹川さん



チーム東が丘・リハビリ工房

伊東さん、石川さん、清水さん



チームさんま

三宿病院のセラピストたち



チームせらぴあ

栗林さん、児玉さん、岩下さん



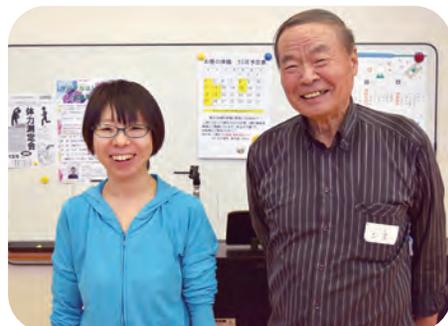
チームYORO

丸田さん、小野田さん、荻原さん



チームまちかど保健室

浅田さん、土屋さん



チームでんごう

問い合わせ：NPO「Dカフェnet」 d-cafe@kazekusa.jp 03-3719-5592

次号予告 2018年9月15日発行

■写真満載 Dカフェ紹介

電車とバスを乗り継いで回る“Dカフェ小さな旅”

■認知症ケアの知恵

松沢病院認知症患者医療センター長・新里和弘さんによる新シリーズ登場

■インタビュー「介護のミカタ」

医療や介護の現場を支える“頼もしいスペシャリストたち”に聞く

介護者がつくる認知症情報誌

でいめんしあ No.8

2018年(平成30年)3月15日発行

発行所 特定非営利活動法人 Dカフェまちづくりネットワーク

Web <http://d-cafe.kazekusa.jp/>

E-Mail d-cafe@kazekusa.jp TEL&FAX 03-3719-5592

本誌は目黒区の補助金を受けて発行しています。

表紙画家紹介

杉本 聖奈 (すぎもとまりな)

1986年東京生まれ。先天性聴覚障害とアスペルガー傾向を併せ持つ。聞こえないだけではない複雑さの中で、物事や人との繋がりを理解するために大切だった絵カードの世界。日常の何気ない生活を切り取って、独特の立体イラスト作品を中心に創作活動を続けています。



<http://marina-nan-na.com/>

C'est la vie

介護付有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護）

こころのケア せらびの介護

せらび恵比寿

支える人、
支えられる人、
みんな、しあわせ。



せらび恵比寿が選ばれる 3つのポイント



1. 5 : 1 の人員体制
お一人おひとりの自由と個性を大切に「上質な暮らし」を送っていただくようお手伝いさせていただきます。



2. 認知症対応力
せらびのグループホーム運営で培われた認知症対応のプロフェッショナルが入居者さまのそばに寄り添います。



3. 個別サービスの充実
ご希望されるお食事の嗜好やご要望に応じた個人外出やリハビリメニューなどオーダーメイド感覚の "Only One" サービス。

ご利用料金のご案内

終身プラン	入居一時金	20㎡居室	18㎡居室	償却期間
		3,000万円	2,700万円	72ヶ月
1年契約プラン	入居一時金	20㎡居室	18㎡居室	償却期間
		600万円	540万円	12ヶ月
月額利用料		食費	75,600円	
※終身プラン・1年契約プランともにお部屋の広さにかかわらず共通。 ※その他、介護保険自己負担分等の費用がかかります。		管理費	111,600円	
月払いプラン		基本運営費	80,228円	
※その他、介護保険自己負担分等の費用がかかります。		合計	267,428円	
月額利用料		家賃相当額	20㎡居室	18㎡居室
※その他、介護保険自己負担分等の費用がかかります。		500,000円	500,000円	450,000円
ショートステイ		食費	75,600円	75,600円
※空室があるときはご利用いただけます。		管理費	111,600円	111,600円
1泊2日		基本運営費	80,228円	80,228円
合計		767,428円	717,428円	21,600円

東京都有料老人ホーム設置運営指導指針による施設の類型および表示事項
 ■類型 / 介護付有料老人ホーム（一般型特定施設入居者生活介護）■居住の権利形態 / 利用権方式 ■利用料の支払方法 / 一時金方式 ■入居時の要件 / 入居時自立・要支援・要介護 ■介護保険 / 東京都指定介護保険特定施設 ■介護居室区分 / 全室個室 ■介護にかかわる職員体制 / 1.5:1 以上

介護付き有料老人ホーム せらび新横浜	〒223-0059 神奈川県横浜市港北区北新横浜2-2-3 TEL : 045-533-5331 FAX : 045-533-5338
介護付き有料老人ホーム せらび有栖川	〒106-0047 東京都港区南麻布5-12-12 TEL : 03-5795-4165 FAX : 03-3280-6541
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設入居者生活介護) せらび小金井	〒184-0015 東京都小金井市貫井北町3-37-6 TEL : 042-380-7380 FAX : 042-380-7381

お問い合わせ / ご見学申し込み
03-5723-8887

せらび恵比寿 担当：中井・福士
〒153-0062 東京都目黒区三田2-10-20
FAX : 03-5723-8886
<https://www.j-carelink.co.jp/home/ebisu/index.html2>

<交通>

- ・JR山手線「恵比寿」駅 徒歩11分
- ・JR山手線「目黒」駅 徒歩10分



株式会社日本ケアリンク
〒101-0065 東京都千代田区西神田1-3-6
UETAKEビル2階
TEL : 03-3292-5255 FAX : 03-3292-5256

— 介護付きホーム —

ベネッセの介護付有料老人ホーム (一般型特定施設入居者生活介護 サービス付き高齢者向け住宅)

都営浅草線
「西馬込駅」より
徒歩4分
(約270m)

くらら西馬込

[東京都大田区西馬込1-29-12]



くらら西馬込 屋上ウッドデッキ

歴史と緑が薫る街で、手厚い「介護・看護^{※1}」のもと
心穏やかにご自分らしい暮らしを。



くらら西馬込 / 4階リビングルーム兼食堂兼機能訓練室



イメージ

介護保険給付基準を上回る
手厚い人員体制^{※1}

介護職員を24時間、看護職員を
日中365日配置^{※1}

1対1でお過ごしいただく
「わたしの時間」^{※2}をご用意

認知症の方が
安心して過ごしいただける
フロアをご用意

くらら大田中央

東京都大田区中央6-2-1
●JR京浜東北線「大森駅」西口よりバス、「池上営業所」
停留所下車、徒歩5分(約380m)

「2:1」の手厚い人員体制^{※1}で
お一人おひとりの
暮らしを細やかに
見守ります。



イメージ

リハビリホーム くらら砧公園

東京都世田谷区上用賀5-25-23
●東急田園都市線「用賀駅」より徒歩15分(約1,150m)
●「用賀駅」よりバス、「ひまわり荘」停留所下車、徒歩2分(約140m)

くらら上野毛

東京都世田谷区上野毛4-22-20
●東急田園都市線「用賀駅」より徒歩13分(約1,030m)
●東急大井町線「上野毛駅」・小田急小田原線「千歳船橋駅」よりバス、
「瀬田中学」停留所下車、徒歩3分(約240m)

メディカルホーム くらら二子玉川

東京都世田谷区鎌田3-14-5
●東急田園都市線・大井町線「二子玉川駅」より徒歩19分(約1,520m)
●「二子玉川駅」・小田急小田原線「成城学園前駅」よりバス、
「砧南中学校前」停留所下車、徒歩1分(約50m)

※1:介護にかかわる職員体制/2:1以上(週40時間換算)、夜間(22時~翌6時)最少時の体制は看護職員1名[メディカルホームくらら二子玉川のみ]、介護職員3名(満床時)、看護職員(看護師または准看護師)を常勤換算(週40時間換算)で2名配置(満床時)。
※2:「わたしの時間」/週1回30分、または月1回90分のコースをお選びいただき、スタッフと1対1で過ごしていただけます。「スタッフとゆっくり話したい」「近所の散歩をしてみたい」…。お一人おひとりのご希望にできる限りお応えしてまいります。「わたしの時間」を実施しているホームは、くらら西馬込とリハビリホームくらら砧公園です。(2018年1月現在)

“くららの暮らし”を実際に
ご体験いただけます。

介護でお疲れご家族様が休養されたいときなど
にもご利用いただけます。

掲載5ホームの
「有料ショートステイ」実施中!

2泊3日から1ヶ月(29泊30日)までご利用可能

・空室の状況により、実施ホームを指定させていただく
場合もございます。
・介護保険適用外のサービスとなります。
基本利用料等の詳細につきましてはお問い合わせください。

「くらら西馬込」の同一建物内には、弊社学童保育事業所である「ベネッセ学童クラブ西馬込」を併設しています。詳しくはお問い合わせください。

【5ホームの概要】■入居条件/入居時自立・要支援・要介護、契約時原則満65歳以上 ■居住の権利形態/利用権方式[くらら西馬込:建物賃貸借方式] ■利用料の支払方式/選択方式[くらら西馬込:月払い方式] ■居室区分/全室個室 ■介護にかかわる職員体制/2:1以上(週40時間換算) ■類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)[くらら西馬込:介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護/サービス付き高齢者向け住宅)] ■介護保険/東京都指定特定施設入居者生活介護、指定介護予防特定施設入居者生活介護

●写真は「ベネッセスタイルケア」の施設の一部、およびイメージです。また、家具などは参考事例になります。●記載情報は2018年1月現在のものです。広告有効期限:2018年9月末日

有料ショートステイ
現地見学・入居相談の
ご予約、資料請求は
今すぐお電話で!

ベネッセスタイルケア お客様窓口 いーな いーろーご
0120-17-1165

●お電話で、申込番号 **K8031599** とおっしゃってください。受付時間 9:00~18:00(土・日・祝日含む毎日)

株式会社ベネッセスタイルケア 〒163-0905 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリスビル

各ホームの詳細は、ホームページで!

ベネッセ くらら 検索
<https://kaigo.benesse-style-care.co.jp>

首都圏・東海・関西 エリアを中心に 全国300ヶ所以上 有料老人ホームを展開しております。

下記、個人情報取り扱いについてをご確認の上、ご承諾くださる方は、お名前およびご連絡先をご提供ください。
個人情報取り扱いについて>お客様の個人情報は、お申し込みいただいた資料送付、見学対応等のほか、弊社およびその関連会社の営む介護その他の高齢者事業、保育等の子育て支援事業、健康促進事業、配食事業およびそれに付帯する事業に関するご案内・メールマガジンの送付等、および各種の統計調査に利用することがあります。個人情報の開示・訂正・利用停止等ご希望の場合は、フリーダイヤル0120-924-540(受付時間9:00~18:00)までご連絡ください。私どもはお預かりした個人情報を大切に取扱いさせていただきます。